

令和4年度 高大連携授業（前期）授業要目＜科目概要＞

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田公立美術大学
科目名 (サブタイトル)	[52] 作ってたのしい・使ってうれしい漆椀！ (蒔絵のオリジナル漆椀を作って、使ってみましょう)	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	美術学部 ものづくりデザイン専攻 准教授 熊谷 晃 (計1名)
授業概要	朱塗りの漆椀に図案を転写し、金粉で蒔絵表現を体験します。後日、漆椀を持ち帰り、実際に家で使い、その写真をもとに簡単な発表をしてもらいます。作品は11月の工芸エキスポ秋田で展示する予定です。		
授業方法 と留意点	工芸品を実際に作り、使用する事で「用の美」を感じてもらいたいと考えています。 <u>アレルギー体質等肌が敏感な方は、まれに漆かぶれがありますので、注意してください。</u>		
授 業 計 画			
【募集定員人数12名】先着順で募集を締め切ります			
< 8月 6日 (土) 13:20~14:50 >			
第1講：「漆椀に蒔絵の技法で文様表現を体験 1」 漆椀に好きな図案を蒔絵の技法で表現します。 (1、図案を考える 2、図案を椀に転写する)			
< 8月 6日 (土) 15:00~16:30 >			
第2講：「漆椀に蒔絵の技法で文様表現を体験 2」 第1講に続き、漆椀に好きな図案を蒔絵の技法で表現します。 (3、漆で図案を描く 4、金粉を蒔き付けて完成) *8月9日~12日の間に大学にお椀を取りに来ていただくか、郵送になりますので、お知らせください。			
< 8月20日 (土) 13:20~14:50 >			
第3講：「漆椀を使用した報告会」 前回制作した蒔絵の漆椀を自宅に持ち帰り、実際に使用してみます。その使っている写真をスマホで撮り、画像と簡単な料理のレシピを熊谷宛にメールしてもらいます。授業ではどんな料理や菓子などを盛りつけて使用したのか、簡単に発表してもらいます。お椀も持参してください。			
その他	材料・道具等はすべてこちらで準備します。エプロンや作業着など、汚れても良い服装で来ててください。		
テキスト	図案等参考資料は準備します。自分で考えた図案等があれば持参してください。		
参考文献			
関連科目			
開講日時	8/6 (土)		8/20 (土)
	13:20~14:50	15:00~16:30	13:20~14:50
会場	秋田公立美術大学 漆実習室		
欠席連絡先	秋田公立美術大学 企画課 電話：018-888-8478 (平日8:30~17:15) E-mail: kikaku@akibi.ac.jp 前日までに欠席連絡 (日曜日開催の授業の場合は、金曜日までに)		